

事務連絡
令和 2 年 1 月 27 日

都道府県下水道担当課長 殿
政令指定都市下水道担当課長 殿
（上記、各地方整備局経由）
市町村下水道担当課長 殿
（上記、各都道府県経由）
日本下水道事業団事業課長 殿
都市再生機構下水道担当課長 殿

国土交通省水管理・国土保全局下水道部
下水道企画課管理企画指導室課長補佐
下水道事業課事業マネジメント推進室課長補佐

道路上の下水道工事や維持管理作業における安全管理の徹底について （墜落・転落による死亡事故）

本年 1 月 24 日、愛知県刈谷市発注の下水道管路の布設工事において、道路上に標示施設や人孔の周辺に防護施設を設置せず、人孔及び管内の点検作業を行っていたところ、作業員が人孔から路上に頭を出した際、一般の通行車両に接触し、約 3.3m 下の管内に落下して死亡するという事故が発生しました（別紙参照）。

本事案の詳細については現在調査中であり、今後、事故原因や再発防止策等についてヒアリングを行う予定です。

また、本日 27 日、他の都市においても、下水道管路の清掃作業中に、人孔から路上に出た作業員の頭部と通行車両との接触による負傷事故（誘導員を配置して交通規制していたが、規制区間内に居住する住民に一時的に解放したとのこと。詳細調査中。）が発生しました。

各下水道管理者におかれましては、道路上の下水道工事や維持管理作業の安全管理について、改めて関係者への注意喚起を徹底するなど、事故の未然防止に努めていただくようお願いいたします。

下水道工事における墜落・転落事故（R2.1.24 愛知県刈谷市）

- 発生日：令和2年1月24日(金) 午前10時20分頃
- 発生場所：刈谷市野田町十三塚交差点南東
- 報道：あり
- 工事概要：下水道管整備工事
- 事故内容：下水道管路の布設工事において、道路上に標示施設や人孔の周辺に防護施設を設置せず、人孔及び管内の点検作業を行っていたところ、作業員が人孔から路上に頭を出した際、一般の通行車両に接触し、約3.3m下の管内に落下した。



◆ 現場写真（北西方向撮影）



【事故発生状況】



■ 事故発生経緯

左図のように、車両Aが右折、車両Bが左折をしようとしており、誘導員は車両AとBを一点鎖線の経路で誘導しようとした。

車両の通行路を確保するため、北進してきた車両Cを停止線の手前で停止させようとして誘導していたところ、車両Aが右折してきて、路上に頭を出した作業員と接触した。

看板やカラーコーン等の保安施設は設置していなかった。